

日本共産党
都議会議員



そねはじめレポート

はじめ～る通信

9月4日(日)

No.101

発行：そねはじめ事務所
〒114-0032 北区中十条2-11-6
Tel：3907-1135 Fax：3906-3225

共産党都議団

築地移転見直し・東五輪問題は都民目線で！

小池百合子新都知事に申入れと提案

小池都政が発足して1ヶ月。日本共産党都議団は、都民の役に立つ政策には賛成し応援しますが、憲法違反や知事への申し入れや要望を具体的・積極的に提出します。

豊洲市場オープンは来年に延期

都議団は八月十日に、「築地市場の豊洲移転と新市場の十一月七日オープン」ととりやめ、抜本的再検討を」と知事に申し入れました。「立ち止って考える」と述べていた小池知事は、リオ五輪から帰国後、豊洲オープンの延期と再調査を決めました。どこまで見直すかはまだ不明確です。

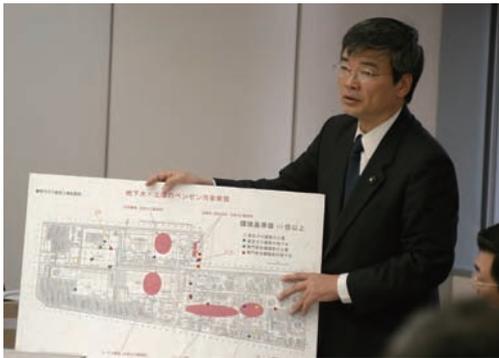
9年前そね都議が初めて追及した土壌汚染

最大の問題は東京ガス工場跡の土壌汚染です。現に揮発性ベンゼンが豊洲の建物内で検出され、食品や健康への影響が心配です。この問題は、そねはじめ都議が〇七年予算委員会で「土壌汚染は未来永劫残る問題。知事は再調査を！」と質問して以来、一貫して豊洲移転中止と築

地での再整備を求めてきました。

都民の目線で安全・便利な市場を

新市場の設計もずさんで使いにくく、移転費用も膨大になり、築地に残りたり廃業する仲卸業者が多数に上りそうです。都議団は安全・費用・利便性など都民目線で徹底見直しを求めて頑張ります。



▲2007年に都議会で豊洲の土壌汚染を質問するそねはじめ都議

五輪費用の削減と透明化を具体的に提言

都議団は八月三〇日、東京オリンピックに向け、筋の通らない都の財政負担の無制限な増大を抑え、都民のくらしの予算を守るため、具体的に提案を行いました。

第一に、都が建設する競技施設のムダを省き、ポルト競技場を費用が安く使いやすい埼玉県に移すこと。第二に、国と都の財政分担を都民に明らかにし、無駄な費用をきっぱり削減すること。第三に、神宮外苑や選手村跡地開発などを大手ゼネコン独り占めにせず、公正な契約に改善することなどを求めました。小池知事が誠実にオリンピックの改革や利権追及をめざすなら、避けて通れない問題です。



▲国立競技場の問題を記者会見で発表する都議団（右から二人目がそね都議）

小池都知事は おしつけ道路行政を改めてほしい!!

▶十条銀座で道路見直し署名に参加するそね都議



東京都の新しい道路計画に反対して活動している都内の住民運動10数団体が共同して、小池都知事に対して、九月八日に要請することになりました。住民の反対の多い道路計画について、現地の住民の思いや、道路計画

9-8 住民運動が共同で 知事に要請

の根拠、影響を調べ直し、見直すべきは思い切って、計画変更に着手するよう求めていく方針です。
北区十条の73号線予定地の方々は、見直し陳情署名をずっと取り組んでいます。そねはじめ都議は、幾度も計画沿道の方々を訪問し、現状を調べています。ひきつづき都議会内外で見直しをめざす決意です。



計画を知らせる展示を前に署名に応じる女性（8月21日）

そねはじめ切り絵の世界

わが子の七・五・三と、亡き母の書初め

戦争法実施、衆参両院で改憲派が3分の2をしめた中で、北区の「平和のための戦争展」には、家族の過去と未来をつなぐ思いで、娘の七・五・三の晴着姿と、今年88歳で亡くなった母の、室蘭の小学校4年時と6年時の書初めを出品しました。母の元気なうちに表装が間に合わなかった書初めは大戦前と開戦時で異なる題目が印象的。切り絵は、親の願う二人娘の笑顔で手をつなぐ姿を描きました。



戦争展の作品前に立つそね都議